

令和4年度 事業報告書

(事業報告及び附属明細書)

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

令和4年度の本法人の事業等は、年次計画に従って執行したので、定款第39条第1項第1号及び第2号に基づき、

以下の書類を作成し報告する。

1. 地域福祉・ボランティアセンター係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-①
2. 総合相談・権利擁護係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-②
3. 障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
4. 障害者生活サポートセンターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
5. 障害児通所支援事業所すばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
6. 障害者地域生活支援事業	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
7. 障害者ホームヘルプステーションいちいの里	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
8. 高齢者ホームヘルプステーションいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-①
9. 高齢者デイサービスセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-②
10. 障害者デイサービスセンターいちいの里	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	K-②
11. 小規模多機能型居宅介護事業所すばる	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-③
12. 居宅介護サポートセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-④
13. 法人運営係	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-①
14. 公益事業／ぼぼねっと企画事業	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-②
15. 地域防災特設事業部	法人運営部併設事業	事業報告及び附属明細書	H-③
16. 長野県共同募金会山形村共同募金委員会	法人運営部関連事業	附属明細書	H-④
17. 日本赤十字社長野県支部山形村分区	法人運営部関連事業	附属明細書	H-⑤

地域福祉事業部／地域福祉 VC 係／事業報告及び付属明細書 T-①（令和4年度）

1. 新型コロナ等対策支援事業の実施 ※総合相談・権利擁護係と連携
 - ・生活困窮世帯等を対象にした、食糧支援(フードドライブ)や弁当配布事業を村内飲食店や地域住民と協働開催します。
 - ・生活困窮世帯に対して、必要な情報が届けられる仕組みづくりに取り組みます。
2. 地域の子ども達を支える取組の推進
 - ・学習支援等を行いながら、不登校支援や子どもの居場所づくりを進めていきます。
3. 介護予防生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）の推進
 - ・地域共生社会の実現を目指した「地域の見守り体制づくり」を村内企業・商店・民生委員等と連携して取り組みます。
4. 地域づくりの先駆的な取り組み推進（上大池地区モデル化）
 - ・支え合い助け合いの地域を目指した各区単位での取り組みを、先行的に実施し「山形村支え合いモデル」の構築をはかります。
5. 適正な財源確保に向けた取り組み推進
 - ・共生社会や新たな福祉ニーズに対する取り組みに柔軟に対応するため、適正な財源確保に向けた取り組みを今後も進めていきます。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■福祉啓発活動の推進	(1) 福祉啓発事業の企画・実施(福祉公開講座)	■「令和4年度山形村福祉のつどい」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 （次年度以降の福祉のつどいの開催に向けて検討） ・川柳募集のみ実施。小学生の部、一般の部 「川柳を詠んでみんなでつながろう」 テーマ『希望』 応募総数 81句(小学生5句、一般76句) 投票者数 152票
■地域福祉活動計画策定への取り組み	(2) 福祉活動専門員による取組	(2)-1 福祉活動専門員による担当地区の「ポケットプラン作成」 ■ポケットプランの作成・見直し 令和4年4月8日(地域福祉推進委員会において) (2)-2 ポケットプランに基づいた地域における実践活動 ■子どもひろばの開催 ・夏休み／令和4年8月3日、4日、8日、9日（4日間） 下大池コミュニティセンター・下竹田公会堂の2か所で開催 ※延べ参加者数 98人(子ども57人、ボランティア41人) ・春休み／令和5年3月23日、24日2回の開催 両日下大池コミュニティセンター ※延べ参加 95人(子ども64人、ボランティア31人) (2)-3 地域福祉活動部会による実践活動の推進 ■上大池夢ふれあい隊による活動／令和4年11月6日(日) 内部勉強会 参加人数 15人

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>(3) 地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>■村防災訓練への協力／依頼なし</p> <p>■山形村みどりと環境を守る会・日赤奉仕団との協働事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の種まき体験と食育 令和4年4月23日(土) 延べ参加者数 48人 ・とうもろこしの種まき体験と観察 令和4年5月21日(土) 延べ参加者数 50人 ・野菜の観察と雑草を退治しよう！ 令和4年6月25日(土) 延べ参加者数 17人 ・野菜収穫と災害時の食事作り体験 令和4年8月6日(土) 延べ参加者数 28人 <p>■災害時住民支え合いマップに向けた取り組み</p> <p>小坂区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月18日(水) 小坂公民館 昨年の災害時住民支え合いマップの進捗状況と本年度の進め方の検討 出席者：区長、消防防災係(村)、社協 ・令和4年6月17日(金) 小坂公民館 災害時住民支え合いマップの作成 出席者：区長、評議員拡大6役、民生委員、消防防災係、社協 <p>中大池区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年11月12日(土) 語り部の館 概要及び進め方について 出席者：区長、連絡長 <p>■災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施／中止</p> <p>■村敬老会への開催協力／中止</p> <p>■新型コロナ対策支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よりましょ家(居場所づくり)開催 令和4年4月23日(土)、5月21日(土)、6月25日(土)、7月16日(土)、8月6日(土)、9月23日(土)、10月29日(土)、11月26日(土)、12月17日(土)、令和1月28日(土) 山形村みどりと環境を守る会、日本赤十字社奉仕団、水舎、アサヒ酵母、地域住民と連携し実施。 延べ参加人数 284人 ・おせち無料配布 令和4年12月31日(土) 配布 116食分

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>(4) 地 域 福 祉 団 体・機 関 及 び 地 域 福 祉 活 動 へ の 助 成</p>	<p>■地域福祉団体等助成金（前期・後期に分けて助成） 山形村遺族会（50,000円） ※交付決定額が100,000円であるが、後期の請求がなかったため 山形村知的障害者育成会（0円） ※交付決定額は30,000円であるが、年度末に全額返金のため</p> <p>■社会福祉協力校助成金 鉢盛中学校（40,000円） 山形小学校（50,000円）</p> <p>■指定地域福祉活動支援事業助成金 交付団体 18団体（491,996円）</p>
<p>■地域福祉活動の担い手づくりへの取り組み</p>	<p>(5) 地 域 福 祉 活 動 の 担 い 手 づ く り</p>	<p>(5)-1 小中学校に対する福祉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉢盛中学校／職場体験学習 2年生 令和4年7月5日(火)～7月7日(水) 3日間 小規模多機能型居宅介護事業所すばる 1人 デイサービスセンターいちいの里 2人 ・山形小学校／車いす体験・いちいの里施設見学 3年生 令和4年9月14日(水) <p>(5)-2 介護実習等</p> <p>■社会福祉士現場実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本大学 4年生 令和4年9月20日(火)～9月30日(金) 2人×8日間 ・松本大学 3年生 令和5年3月6日(月)～3月24日(金) 2人×24日間 ※残り日数は令和5年5月に実施予定 <p>(5)-3 福祉の職場体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県社会福祉協議会 令和4年9月12日(月)～9月16日(金) 5日間 デイサービスセンターいちいの里 1人 <p>(5)-4 小学校及び中学校教諭免許状取得希望者に対する介護等の体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月12日(月)～16日(金) 5日間 デイサービスセンターいちいの里 1人

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■ボランティアセンターの運営	(6)-1 情報提供・広報事業の推進	■ホームページ、フェイスブック等による地域のボランティア情報等の提供
	(6)-2 ボランティアコーディネート事業の推進	■ボランティアコーディネート実績 依頼件数 6件 活動回数 22回 ■有償在宅福祉サービス「たのみま処」コーディネート実績 実依頼者数 13人 実協力者数 15人 延べ活動回数 225回 ※主な活動内容 ゴミ出し、草取り、雪かき 等 ■フードバンク 協力ボランティアコーディネート実績 協力者からの提供回数 55回 実協力者数 43人+5団体 支援者への提供延べ回数 100回 実提供世帯数 村内 34世帯 村外 2世帯 ※フードドライブ件数除く ファミマフードドライブ 提供回数 6回 合計 40.2kg ■学習支援事業コーディネート実績 ※延べ活動数 89回 学習支援協力員登録者数 16人 登録児童数 5人 実活動人数 3人 実活動協力者数 4人
	(6)-3 調査研究・企画事業の推進	■住民による送迎ボランティアの検討 ・住民による送迎ボランティア活動の情報収集と検討を継続 ■住民の居場所づくり(よりましよ家)開催検討 山形村みどりと環境を守る会とも協働しながら開催
	(6)-4 ボランティアセンター貸出事業	■ボランティアセンター備品貸出実績 貸出品目 13種類 貸出回数 51回
	(6)-5 活動育成事業の推進	■ボランティア交流会の開催 令和5年3月18日(土) 15団体 24人参加 ■ボランティア養成講座の開催 全5回講座 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 (開催の方法や他のやり方を検討中)

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■支え合いによる地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み	(7)生活支援コーディネーター活動事業(村受託事業)	<p>■介護予防・日常生活総合支援事業(生活支援コーディネーター)取り組み実績 生活支援コーディネート実績 活動回数 355回 個別ケース訪問件数 26件 サービス担当者会議、支援会議 3回</p> <p>・いちいくらしネットワーク会議への出席</p>
■地域ふれあい交流事業の推進	(8)-1 高齢者、障害者支援活動	<p>■ふれあいの旅の開催(村内の障害者とその家族を対象に開催)新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止</p> <p>■いきいきサロン活動実績 ※登録サロン数 17サロン 活動延べ回数 74回 延べ参加者数 501人</p>
	(8)-2 地域支援活動	<p>■地域ふれあい交流事業 ・上竹田地区/令和4年12月11日(日)『上竹田区民のつどい』 参加人数 64人</p>
	(9)要支援の地域生活者に対する住民による相互支援活動の推進	<p>■有償在宅福祉サービス「たのみま処」事業の推進 ※「ボランティアセンターの運営」項目参照</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■地域防災特設事業	(10)復興支援活動の実施	<p>■復興支援に関する各種活動</p> <p>① 東日本大震災復興支援に関する活動</p> <p>○災害支援ボランティアへの協力 ・ボランティアグループ「東日本大震災『山形村からできる支援』を考える会」活動への協力 岩手県山田町と山形村をつなぐオンラインイベント 令和5年2月4日(土)</p> <p>○福祉のつどいが開催中止のため、例年行っていた支援バザーや岩手県物産展の開催ができなかったため、本年度は義援金等の寄付は行ないませんでした。</p>

地域福祉事業部／総合相談・権利擁護係／事業報告及び付属明細書 T-② (令和4年度)

1. 地域の困りごとを「何でも相談」できる取り組みをすすめる。従来の相続等だけでなく、地域ニーズに応じたセミナーを開催します。
2. 総合的な相談窓口として、社協内事業を横断した「何でも相談」できる取り組みをすすめます。
3. 日常生活自立支援事業・資金貸付制度等、内容が伝わり難い事業の説明を地域住民・支援者それぞれにおこないます。
4. 生活困窮家庭への継続的な相談支援を行ない、自立支援機関等と連携し自立に向けた支援に取り組みます。
5. 新型コロナウイルス等対策支援事業の実施 ※地域福祉 VC 係と連携

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項																																										
■援護・激励事業の推進	(11) 戦没者・海外移住物故者慰霊祭の斎行	<p>■新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしての斎行 令和4年5月18日(水) 仏式で斎行 参加者11人</p>																																										
	(12) 生活福祉資金・助け合い資金貸付事業の実施	<p>■生活福祉資金 相談3件 (貸付実績0件) 単位:回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3人</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>■助け合い資金 相談0件 (貸付実績0件) 単位:回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>■生活福祉資金(特例貸付) 貸付実績 4件 合計額 1,350,000円 ※緊急小口資金、総合支援資金は9月30日で受付終了となった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>緊急小口</th> <th>総合支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>300,000円</td> <td>1,050,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>延べ相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>182人</td> <td>110</td> <td>303</td> <td>10</td> <td>78</td> <td>501</td> </tr> </tbody> </table> <p>※特例貸付とは… 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯を対象とした貸付。</p>	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	3人	3	7	0	0	10	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	0人					0	緊急小口	総合支援	2件	2件	300,000円	1,050,000円	延べ相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	182人	110	303	10	78	501
	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																						
3人	3	7	0	0	10																																							
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																							
0人					0																																							
緊急小口	総合支援																																											
2件	2件																																											
300,000円	1,050,000円																																											
延べ相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																							
182人	110	303	10	78	501																																							
(13) 日常生活自立支援事業の実施	<p>■日常生活自立支援事業の実施 契約者数 10人</p> <p style="text-align: right;">単位:回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人</td> <td>219</td> <td>475</td> <td>282</td> <td>95</td> <td>1,071</td> </tr> </tbody> </table> <p>※解約2人</p>	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	10人	219	475	282	95	1,071																															
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計																																							
10人	219	475	282	95	1,071																																							

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項												
■援護・激励事業の推進	(14) まいさぼ出張所の運営	<p>■まいさぼ出張所の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まいさぼ塩尻・東筑への協力 初期相談受付人数(延べ) 3人 長野県生活就労支援センターへの連絡件数 120件 相談場所の提供回数(延べ) 68回 相談への同席回数(延べ) 68回 支援会議への出席 12回 支援同行回数(延べ) 22回 												
	(15) 相談事業の実施	<p>■福祉なんでも相談室の開設</p> <p>内容 介護・障害・年金・相続・成年後見・子どものこと等 個別相談会（予約制で実施） 令和4年10月～令和5年3月 相談件数8件</p> <p>■福祉なんでも相談・支援セミナー開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害啓発セミナー 令和5年2月18日（土）25人参加 <p>■福祉事務所未設置町村相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の困りごと相談 相談件数9件 <p style="text-align: right;">単位：回</p> <table border="1" data-bbox="651 929 1409 1003"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人</td> <td>18</td> <td>81</td> <td>22</td> <td>27</td> <td>148</td> </tr> </tbody> </table> <p>※福祉事務所未設置町村相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者やその世帯の生活状況等を把握し、自立支援事業や各種関係機関と連携をはかりながら、伴走型の支援を行ない地域における自立を目指す。 	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	10人	18	81	22	27	148
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計									
10人	18	81	22	27	148									
	(16) 長野県あんしん創造ねっとへの参画	<p>■長野県あんしん創造ねっと利用実績 支給実績 1件</p> <p style="text-align: right;">単位：件</p> <table border="1" data-bbox="651 1373 1409 1480"> <thead> <tr> <th>買い物等同行支援事業</th> <th>乳幼児支援品提供事業</th> <th>協働活動支援事業</th> <th>医療受診等支援事業</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	買い物等同行支援事業	乳幼児支援品提供事業	協働活動支援事業	医療受診等支援事業	合計	0	0	0	1	1		
買い物等同行支援事業	乳幼児支援品提供事業	協働活動支援事業	医療受診等支援事業	合計										
0	0	0	1	1										
	(17) 災害見舞金支給事業の実施	<p>■災害見舞金支給事業 支給実績 なし</p>												
	(18) 地域防災環境整備事業の推進	<p>■AEDのレンタル配備（継続事業）</p> <p>上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田 各地区1基 いちいの里すばる・建部の里 各1基 配備</p> <p>■テント、炊飯窯配備（継続事業）</p> <p>上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田各地区1セット 社会福祉協議会 2セット 配備</p>												

1. 利用者の生活面を含めたアセスメントをおこない、将来を見据えた生活力向上を目指し、調理や移動等の訓練をおこなう機会をつくる。
2. 製品販売や、地域のボランティアとの交流、お楽しみ会の企画を通じて、社会参加の機会をもつ。
3. 職員一人ひとりが、利用者の障害特性や環境因子について学びや理解を深める機会を設ける。
- 3-2. 対応方法について事業所内の職員全体が確認して、より専門性の高い関わりが統一的に出来るようなチームづくりをおこなう。
4. 利用者それぞれが、今後の生活がイメージできるように、他事業所等見学の機会を設ける。
5. 利用工賃維持の取り組みを進める。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■障害者生活・就労支援 ／地域交流センターすばる事業の運営</p>	<p>村受託事業（障害者等生活・就労支援事業）の受託運営</p>	<p>■令和4年度実績（カッコ内は令和3年度実績）</p> <p>登録利用者人数 8人（7人） 作業工賃月平均 11,555円（9,460円）</p> <p>【作業内容】 現在の仕事は受託事業（①②）が中心で、③④の資源物関係が若干ある程度。 ⑤の自主製品販売拡充の取り組みを進めている。 ⑥の作業訓練に取り組み始めた。</p> <p>①山形村 村内トイレ清掃作業（火・金） エポック館清掃作業（木）</p> <p>②デイサービスセンターいちいの里 館内清掃</p> <p>③資源物回収・分別（村内13カ所） ※アルミ缶回収・分別 いちいの里、山形小学校、トレーニングセンター役場、ピアやまがた、その他</p> <p>④いちいの里館内自動販売機管理補助 空き缶ボックスの管理</p> <p>⑤自主製品販売 手芸品、雑巾、マスクケースなど</p> <p>⑥作業訓練</p> <p>【個別メニューの取り組み】 評価シートを使った自己評価</p> <p>【振り返り】 ・自主製品で園児用エプロン・エコ袋を販売開始しました。 ・作業訓練でピッキング・パソコン操作を始めました。 ・セブンイレブン信州山形店に売り場を設置させていただきました。 ・ボランティアの方と新商品（エコバック）の開発を行いました。 ・作業療法を継続して行い、能力の向上を図りました。 ・3月10日に職員研修（セミナー視聴）を行いました。</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	計画相談支援事業の運営	<p>■請求件数 (カッコ内は令和3年度実績)</p> <p>合計 224人(168人)</p> <p>障害者 99人(74人)</p> <p>障害児 125人(94人)</p> <p>※障害児の新規依頼が増加している。未就園児の計画依頼も多い。</p> <p>地域全体の事業所が足りていないため、近隣市村からも依頼が来ている。</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	放課後等デイサービスの運営	<p>■延べ利用者数 1,410人(1,022人)</p> <p>述べ登録者数 145人(119人)</p> <p>1日当たり利用者数 5.9人(4.3人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期休み中、運動療法を開催しモルックを指導して頂きました。 ・8/5～利用者の新型コロナウイルス感染の報告があり8/8は事業休止にし8/9～再開しました。 ・10月からの作業療法士による個別支援を行いました。(水・木・金) ・2か月に1回(5.7.9.11月)松本大学準教授矢崎先生による職員の勉強会を行いました。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる事業の運営	日中一時支援事業の実施	<p>■利用人数 6人(7人)</p> <p>延べ利用時間 2,197時間(2,481時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に利用されていた方が新型コロナウイルス感染症拡大により長期の短期入所をされ利用減となりました。

1.住み慣れた地域で暮らし続ける事を支える訪問事業の継続
 行動援護・移動支援の訪問系事業をホームヘルプステーションいちいの里での継続実施。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	■居宅介護事業の実施	<p>■令和4年訪問実績 (カッコ内は令和3年度実施) 前年度比</p> <p>訪問回数 638回 (1,007回) △369</p>
	■移動支援事業の実施	<p>■移動支援</p> <p>利用時間 225.5時間 (391時間) △165.5</p> <p>利用実人数 7名 (7名) 0</p>
	■乗降介助・通院等乗降介助の実施	<p>■乗降介助</p> <p>利用回数 5回 (43回) △38</p> <p>■通院等乗降介助</p> <p>利用回数 127回 (0回) 127</p>
	■行動援護事業の実施	<p>■行動援護</p> <p>利用回数 50回 (26回) 24</p>
		<p>■【研修会等の参加】</p> <p>事業所内研修 (接遇・危険予知訓練) サービス管理責任者研修</p> <p>■振り返り</p> <p>・村外の居宅介護の実施を可能な限り行っています。</p> <p>・計画相談から村外の方の相談は継続してありますが、すべてには対応できていません。</p>

- 1 ①指定訪問介護事業、介護予防・日常生活支援事業（訪問型）の一層の充実をはかります。
②提供サービスの質の向上をはかり、特定事業所加算Ⅰの算定を継続します。
- 2 介護支援専門員との連携を密にし、利用者の身近な存在になれるよう周知をはかります。
- 3 日常生活支援の継続、充実をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																					
<p>■ ホームヘルプステーションいちいの里の運営</p> <p>■ 山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施</p> <p>■ 指定訪問介護事業の実施</p>	<p>■ 毎日開設</p> <p>■ 特定事業所加算Ⅰを遵守する</p>	<p>■ 令和4年度事業実績 述べ訪問回数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;"></th> <th style="text-align: center;">(カッコ内は令和3年度実績)</th> <th style="text-align: center;">前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険（要介護者）</td> <td style="text-align: right;">1,774回 (1,857回)</td> <td style="text-align: center;">△83回</td> </tr> <tr> <td>介護予防（総合事業：従前相当）</td> <td style="text-align: right;">27回 (27回)</td> <td style="text-align: center;">0回</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（総合事業：訪問A型）</td> <td style="text-align: right;">613回 (410回)</td> <td style="text-align: center;">203回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">2,414回 (2,294回)</td> <td style="text-align: center;">120回</td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定生活支援サービス（介護保険外）</td> <td style="text-align: right;">13回 (9回)</td> <td style="text-align: center;">4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 受講した研修</p> <p>事業所内研修（ 接遇・危険予知訓練） メディバスアカデミー動画配信を各自で確認</p> <p>■ 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所を広く知っていただくための「おこひる通信」を作成し、定期的に（毎月）利用者宅、居宅事業所への配布を継続した。 ・介護保険では対応できないワックス掛け、重い物の移動などのサービスを指定生活支援で実施継続した。 ・介護支援専門員への月ごとの報告と、変化がある場合に速やかに報告をした。 		(カッコ内は令和3年度実績)	前年度比	介護保険（要介護者）	1,774回 (1,857回)	△83回	介護予防（総合事業：従前相当）	27回 (27回)	0回	（総合事業：訪問A型）	613回 (410回)	203回	合計	2,414回 (2,294回)	120回	 			指定生活支援サービス（介護保険外）	13回 (9回)	4回
	(カッコ内は令和3年度実績)	前年度比																					
介護保険（要介護者）	1,774回 (1,857回)	△83回																					
介護予防（総合事業：従前相当）	27回 (27回)	0回																					
（総合事業：訪問A型）	613回 (410回)	203回																					
合計	2,414回 (2,294回)	120回																					
指定生活支援サービス（介護保険外）	13回 (9回)	4回																					

介護保険事業部（高齢者）K-②・地域福祉事業部（障害者）T-⑤/デイサービスセンターいちいの里
事業報告及び付属明細書

（令和4年度）

1. 共生型生活介護と重度心身障害児等通所入浴サービスの実施の継続
2. 指定通所介護事業のサービス提供時間の見直し
通常のサービス提供時間を6時間以上7時間未満から7時間以上8時間未満への変更（1区分延長）をし、経営の改善に努めます。
3. 指定通所介護事業の加算について、中重度ケア体制加算・認知症加算・個別機能訓練加算（1口）は継続し、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)から(Ⅲ)、特定処遇改善加算(Ⅰ)から(Ⅱ)への変更をした上で経営改善に努めます。
4. 指定通所介護事業、介護予防事業を展開することで地域のニーズに応え、利用者の地域での生活を支えます。
5. 感染症の予防対策をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																								
<ul style="list-style-type: none"> ■ デイサービスセンターいちいの里の運営 ■ 山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施 ■ 指定通所介護事業の実施 ■ 共生型生活介護の実施 ■ 重度心身障害児等通所入浴サービスの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ (日)～(金)開設 ■ サービス提供時間 7～8時間を選択し運営 (希望により6～7時間) ■ お試し利用事業の実施 ■ 柔軟な受け入れ対応 ■ サービス環境の整備 	<p>■令和4年度延べ利用者数</p> <p>介護保険</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>8,100人</td> <td>7,186人</td> <td>914人</td> </tr> <tr> <td>予防</td> <td>1,116人</td> <td>957人</td> <td>159人</td> </tr> <tr> <td>介護</td> <td>6,984人</td> <td>6,229人</td> <td>755人</td> </tr> </tbody> </table> <p>障害福祉（共生型生活介護）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>30人</td> <td>21人</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table> <p>■重度心身障害児等通所入浴事業の実施（受託事業） 令和4年度実績 62回（44回）</p> <p>■お試し利用事業の実施 令和4年度実績 9件</p> <p>■新型コロナウイルス感染症対応 ・令和4年12月5日～12月11日 7日間休業(6営業日) ・令和4年12月28日午後～12月30日 2.5日間休業(2.5営業日)</p> <p>■振り返り ・新型コロナウイルス感染拡大を受け休業の対応を行なった。経費については補助金を申請し対応。送迎の際に健康状態の確認や検温を実施し、感染予防に努めた。</p> <p>・今年度より介護保険では、サービス提供時間を7～8時間に変更(1区分延長)したことで、収入の増加に務めた。</p> <p>・お試し利用事業の受け入れを積極的に行うことで、利用に繋げることができた。</p>		令和4年度	令和3年度	増減	合計	8,100人	7,186人	914人	予防	1,116人	957人	159人	介護	6,984人	6,229人	755人		令和4年度	令和3年度	増減	合計	30人	21人	9人
	令和4年度	令和3年度	増減																							
合計	8,100人	7,186人	914人																							
予防	1,116人	957人	159人																							
介護	6,984人	6,229人	755人																							
	令和4年度	令和3年度	増減																							
合計	30人	21人	9人																							

1. 登録利用者の介護度の見直し。
2. 加算について、現状維持をはかる。
3. 短期利用者緊急時の宿泊対応の充実をはかります。
4. 利用者と地域の繋がり強化をはかります。
5. 利用者が住居する地区の担当民生委員との連携をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																											
<ul style="list-style-type: none"> ■ 小規模多機能型居宅介護事業所すばるの運営 ■ 指定地域密着型サービス事業／小規模多機能型居宅介護事業の実施 ■ 指定地域密着型サービス事業／介護予防小規模多機能型居宅介護事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 介護保険料金の変更 ■ 加算の見直し ■ サービス提供体制強化加算Ⅰの算定 ■ 短期利用者宿泊の充実 ■ 利用者と地域の繋がり強化 ■ 民生委員との連携 	<p>■ 令和4年度 事業実績</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>月平均登録人数 (カッコ内は令和3年度実績)</td> <td style="text-align: right;">21.8 人 (21.6 人)</td> <td style="text-align: right;">前年度比</td> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td></td> <td style="text-align: right;">△0.2</td> </tr> <tr> <td>サービス別利用者人数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ通い人数</td> <td style="text-align: right;">3,679 人 (3,418 人)</td> <td style="text-align: right;">△ 261 人</td> </tr> <tr> <td>延べ訪問回数</td> <td style="text-align: right;">3,398 回 (6,637 回)</td> <td style="text-align: right;">△3,239 回</td> </tr> <tr> <td>延べ宿泊人数</td> <td style="text-align: right;">408 人 (357 人)</td> <td style="text-align: right;">51 人</td> </tr> <tr> <td>宿泊利用日</td> <td style="text-align: right;">164 日 (152 日)</td> <td style="text-align: right;">12 日</td> </tr> <tr> <td>短期利用延べ人数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護保険 (介護予防含む)</td> <td style="text-align: right;">3 人 (21 人)</td> <td style="text-align: right;">△ 18 人</td> </tr> </table> <p>*登録利用者のサービス提供に支障がないことを前提として、宿泊室に空きがある場合は受入可能。登録者の泊まりがある日のみ対応</p> <p>■ 運営推進会議 1回/2ヶ月 *5月・7月・11月・1月・3月 開催</p> <p>*9月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、活動状況を書面にて報告する</p> <p>■ 受講した研修 (オンライン研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応型サービス事業管理者研修 ・ジョブメドレーアカデミーの動画配信を各自で受講 ・危険予知訓練 <p>■ 加算の変更</p> <p>新設されたベースアップ等支援加算の算定</p> <p>■ 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため集合研修はないが、オンラインでの受講になりました。 ・運営推進会議については、新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、短時間での開催が出来ました。事業報告が主になってしまいました。 ・今年もコロナ禍で利用者が外出・外食する事ができませんでした。新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、ボランティアさんの受け入れができました。 ・鉢盛中学の職場体験の受け入れを行いました。 ・一人暮らしの方の地域の民生委員には担当者会議に出席をいただき、連携をはかりました。 	月平均登録人数 (カッコ内は令和3年度実績)	21.8 人 (21.6 人)	前年度比	介護保険		△0.2	サービス別利用者人数			延べ通い人数	3,679 人 (3,418 人)	△ 261 人	延べ訪問回数	3,398 回 (6,637 回)	△3,239 回	延べ宿泊人数	408 人 (357 人)	51 人	宿泊利用日	164 日 (152 日)	12 日	短期利用延べ人数			介護保険 (介護予防含む)	3 人 (21 人)	△ 18 人
月平均登録人数 (カッコ内は令和3年度実績)	21.8 人 (21.6 人)	前年度比																											
介護保険		△0.2																											
サービス別利用者人数																													
延べ通い人数	3,679 人 (3,418 人)	△ 261 人																											
延べ訪問回数	3,398 回 (6,637 回)	△3,239 回																											
延べ宿泊人数	408 人 (357 人)	51 人																											
宿泊利用日	164 日 (152 日)	12 日																											
短期利用延べ人数																													
介護保険 (介護予防含む)	3 人 (21 人)	△ 18 人																											

介護保険事業部／居宅介護サポートセンターいちいの里／事業報告及び付属明細書 K-④ 令和4年度

1. 特定事業所加算Ⅲの指定を受け、算定要件を満たす体制を継続し、業務の安定をはかります。
2. 山形村予防支援、予防ケアマネジメントを積極的に受託します。
3. 介護者に介護や事業所に関する情報を発信し、身近な事業所、困った時に頼れる事業所を目指します。
4. 研修に積極的に参加し、ケアマネジメントの質の向上をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																								
<p>■居宅介護サポートセンターいちいの里の運営</p> <p>■指定居宅介護支援事業の実施</p> <p>■指定介護予防支援業務の一部委託事業の受託実施</p>	<p>■24時間365日の相談対応</p> <p>■特定事業所加算Ⅲ算定のための運営基準の遵守</p>	<p>■令和4年度事業実績（カッコ内は3年度実績） 前年度比</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>述べ利用人数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>要介護者</td> <td>1,026人</td> <td>(1,095人)</td> <td>△69人</td> </tr> <tr> <td>要介護1～2</td> <td>734人</td> <td>(756人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要介護3～5</td> <td>292人</td> <td>(339人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業対象者・要支援者</td> <td>615人</td> <td>(497人)</td> <td>118人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,641人</td> <td>(1,592人)</td> <td>49人</td> </tr> </table> <p>*報酬が高い要介護が69人減少し、報酬が安い事業対象者・要支援者が118人増加。全体数は増えているが、報酬は減少。 (要支援及び事業対象者 4,380円/月・要介護1～2: 13,850円/月・要介護3～5: 17,070円/月)</p> <p>■受講した研修 ケアマネジメント関係</p> <p>ズーム 「どうなる、ケアマネの今後」 「2024改正予測」 「ケアプラン作成に求められる思考過程と新たな標準様式の視点」 「介護予防ケアマネジメント」 「介護支援専門員の業務ダイエット」 「運転免許返納について」 公平中立とキャリアアップ 介護報酬改定研修</p> <p>集合研修 BCP研修(キョウ文化ホール) 経験から学ぼう振り返ろう私のケアマネジメント(松本市勤労者福祉センター)</p> <p>事例検討会 朝日村社会福祉協議会居宅介護支援事業所 令和4年4月14日(木) 令和4年10月14日(金) 令和4年11月25日(金)</p> <p>法定研修 主任介護支援専門員研修(ズーム及び集合研修)</p> <p>■介護支援専門員実務研修への協力 (介護支援専門員実務研修受講試験合格者の見学実習) 1名(前期) 6月～7月</p> <p>■振り返り</p> <p>①特定事業所加算Ⅲの算定のための体制維持と業務の安定。 ・週1回の定例会議で情報共有すると共に、事例検討をすることができた。 支援が難しいケースについても検討後、必要に応じて地域包括に相談するなど連携ができた。 ・他法人事業所との共同研修として、朝日村社協と事例検討会を3回実施した。情報交換も行うことができた。</p> <p>②山形村の予防支援、予防ケアマネジメントを積極的に受託する。 ・事業所の状況を確認しながら、ほぼ断ることなく対応した。</p> <p>③地域住民の身近な存在・頼れる存在になる。 ・新規利用者の突然の訪問や受け入れに随時対応した。 ・ホームページについては年度初めに職員の変更についての更新に留まり、その後の更新ができなかった。</p> <p>④研修に積極的に参加し、ケアマネジメントの質の向上をはかる。 ・研修については法人によるメディパスアカデミーの動画による研修や、関連団体からのズーム研修を積極的に視聴した。 ・集合研修も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により限られてはいたが、可能な研修に感染対策をしながら出席した。 ・法定研修(主任介護支援専門員研修)もズームと集合の組み合わせで受講。1名が修了した。 ・ズーム研修や集合研修により、事業所のケアマネジメントについて帳票も含めて課題を整理し、マニュアルを作成した。個人によって異なるケアマネジメントのやり方を統一し、全体的な資質向上をはかるよう検討し実施。</p>	述べ利用人数				要介護者	1,026人	(1,095人)	△69人	要介護1～2	734人	(756人)		要介護3～5	292人	(339人)		事業対象者・要支援者	615人	(497人)	118人	合計	1,641人	(1,592人)	49人
述べ利用人数																										
要介護者	1,026人	(1,095人)	△69人																							
要介護1～2	734人	(756人)																								
要介護3～5	292人	(339人)																								
事業対象者・要支援者	615人	(497人)	118人																							
合計	1,641人	(1,592人)	49人																							

■組織統治の強化

■職員の異動

年 月	正規職員	嘱託職員	登録職員
令和4年4月1日	36名(内休職2名)	2名	28名
令和4年4月30日	△1名		
令和4年6月30日			△1名
令和4年7月1日	1名		
令和4年7月20日			1名
令和4年8月30日			△1名
令和4年9月1日			1名
令和4年9月30日	△1名		
令和4年12月31日			△1名
令和5年2月1日	1名		2名
令和5年3月3日			1名
令和5年3月31日	△4名		△1名
合 計	32名	2名	29名

■役員研修等の企画・実施

- 【職員／個別研修会】
(障害者関係)
- 相談支援/従事者初任者研修(講義部分)受講 2名
 - 相談支援従事者初任者研修受講 1名
 - サービス管理責任者・児童発達基礎研修受講 1名
(介護保険関係)
 - 認知症対応型事業管理者研修受講 1名
 - 認知症介護実践者研修受講 1名
 - 介護支援専門員更新研修 1名
 - 主任介護支援専門員研修受講 1名
 - 主任介護支援専門員法定外研修受講 1名
 - 市区町村社協介護サービス経営研究会 2名
(法人運営関係)
 - 社会福祉法人会計研修 1名
- 【常勤職員研修関係】
- ・(Web研修) ジョブメドレーアカデミー
- 【職員資格取得関係】
- ・介護支援専門員 2名
 - ・介護職員初任者研修 2名

<p>■組織統治の強化</p>	<p>■役員研修等の企画・実施</p>	<p>【職員／全体研修会】</p> <p>■常勤職員全体会議(毎月第3週火曜日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月26日(火) <p>労務管理「年次休暇、時間外労働の届け出について」</p> <p>講師 成迫社会保険労務士法人特定社会保険労務士 中谷幸喜氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年1月24日(火) <p>障害者虐待防止研修会 講師 塩尻市社協 押田博氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年2月21日(火) <p>新型コロナウイルス感染症の関する研修会(動画視聴:県指定)</p>
<p>(2) 庶務関係</p>	<p>取り組み業務項目</p>	<p>具体的な取り組み事項</p>
<p>■組織活動の推進</p>	<p>■評議員会の開催</p>	<p>■第2回 令和4年6月29日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告書及び附属明細書・会計決算 ・令和4年度会計補正予算(第1次)について <p>■第3回 令和4年11月25日 (みなし議決)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員(理事)の補欠選任 <p>■第4回 令和4年12月20日 (みなし議決)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員(理事)の補欠選任 <p>■第1回 令和5年3月30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度山形村社会福祉協議会事業計画・会計予算 <p>評議員現員数 20名</p>
	<p>■理事会の開催</p>	<p>■第2回 令和4年4月4日(みなし議決)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副会長の選定 ・例規の一部改定 ・役員賠償保険(令和4年度分)契約 <p>■第3回 令和4年6月10日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告書及び附属明細書・会計決算 ・令和4年度会計補正予算(第1次)について ・例規の一部改定について ・評議員会に対し役員(理事・監事)の選任候補者推薦書の提出 <p>■第4回 令和4年12月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員会委員の選任 ・評議員選任・解任委員会における評議員候補者推薦書の提出 ・定時評議員会における理事の候補者推薦書の提出 ・福祉関係被表彰者の詮衡 ・令和4年度特別会員会費の取りまとめと新規会員募集 <p>■第1回 令和5年3月15日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例規の一部改定 ・令和5年度山形村社会福祉協議会事業計画・会計予算 ・令和5年度各委員会設置 <p>理事現員数 9名</p>

<p>■組織活動の推進</p>	<p>■監査会の開催</p>	<p>■定例監査会 令和4年5月31日 令和3年度 事業報告・会計決算書類の監査</p> <p>■定例監査会 令和4年11月21日 令和4年度前期/事業報告・会計決算書類の監査</p> <p>監事現員数 2名</p>
	<p>■評議員選任・解任委員会</p>	<p>■令和4年6月10日 評議員3名の追加選任 任期：令和4年6月10日～令和7年6月定時評議員会終結時</p> <p>■令和4年12月9日 評議員5名の追加選任 任期：令和4年12月9日～令和7年6月定時評議員会終結時</p> <p>評議員選任・解任委員会委員現員数 4名</p>
<p>■業務運営体制の基盤整備</p>	<p>■諸例規等の整備</p>	<p>■社会福祉法人山形村社会福祉協議会/ ・登録職員就業規程・登録職員給与規程・再雇用職員就業規程の一部改定 ・評議員・役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改定 ・職員給与規程の一部改定 ・登録職員就業規程の一部改定 ・虐待防止対応規程の制定 ・指定訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）運営規程の一部改定 ・ホームヘルパーステーションいちいの里/障害者自立支援部門/運営規程の一部改定</p>
<p>■会員組織の普及・管理</p>		<p>■普通会員 1,701世帯/ 1,701,000円 (1,799世帯/1,799,000円) ■特別会員 28件/ 430,000円 (30件/ 440,000円) ■賛助会員 63人/ 213,000円 (59人/189,000円) (カッコ内令和3年度実績)</p>
<p>■広報活動の推進</p>		<p>■社協広報まほろば編集部会 まほろば96号～98号の発行</p> <p>■ホームページぽぽねっと運用管理部会 運営委員会 随時開催 http://poponet-yamagata.or.jp</p>
<p>(3) 財務関係</p>	<p>取り組み業務項目</p>	<p>具体的な取り組み事項</p>
<p>■会計業務体制の強化</p>		<p>■資金収支予算・流動資産流動負債予測表（令和4年度版）策定 ■介護保険事業別総括運営分析資料（令和4年度版）策定 ■独立行政法人福祉医療機構/</p>
<p>■財産管理の明確化</p>		<p>新型コロナウイルス感染症対応経営資金福祉貸付金借入 60,000,000円 (令和2年度借入・令和7年9月返済開始・返済期間10年間)</p>

(4)事業部門総括業務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■各事業部門総括業務</p>	<p>■介護保険事業部</p> <p>■地域福祉事業部</p> <p>■法人運営部</p>	<p>■介護保険事業関係の経理／目標形成管理</p> <p>■第8期介護保険事業の取り組み開始 (令和3年度から令和5年度)</p> <p>■地域福祉事業関係の経理／目標形成管理</p> <p>■社協会費管理事業経理区分／会費の管理</p> <p>■法人運営部経理区分／福祉医療機構借入金償還準備</p> <p>■法人運営部経理区分／消費税課税事業者管理</p>

公益事業部／事業報告及び附属明細書 H-② (令和4年度)		
<p>■ぼぼねっと企画の管理・運営</p>		<p>■ぼぼねっと運営委員会議 「テーマ 事業・活動の見直し」</p> <p>■部会並びにプロジェクトにおいて活動・事業検討</p>

地域防災特設事業部／事業報告及び附属明細書 H-③ (令和4年度)		
<p>■防災体制の整備</p>	<p>■防災訓練</p>	<p>山形村総合防災訓練 令和4年9月4日</p>

長野県共同募金会山形村共同募金委員会

H-④

(令和4年度)

■赤い羽根・歳末助け合い
共同募金運動の推進

■山形村共同募金委員会／事務局運営
令和4年第1回運営委員会 令和4年6月10日
令和3年度事業報告・収支決算
令和4年度事業計画・収支予算

■第1次助成金審査委員会／令和4年6月9日
交付決定団体13団体、助成金総額 353,000円
第2次助成金審査委員会 令和4年8月30日
交付決定団体3団体、助成金総額 78,996円
第3次助成金審査委員会 令和4年11月17日
交付決定団体1団体、助成金総額 30,000円
第4次助成金審査委員会 令和5年2月16日
交付決定団体1団体、助成金総額 30,000円

■赤い羽根・歳末助け合い共同募金運動の実施
令和4年10月1日～10月31日実施
令和4年度実績 1,704,317円
(令和3年度実績 1,893,724円)

日本赤十字社長野県支部山形村分区

H-⑤

(令和4年度)

■日本赤十字社の活動の推進

■日本赤十字社長野県支部山形村分区／事務所運営
令和4年第1回運営委員会 令和4年6月10日
令和3年度収支決算
令和4年度事業計画・収支予算

■日本赤十字社の活動資金の募集運動の実施
令和4年5月9日～6月10日実施
令和4年度実績 1,274,000円
(令和3年度実績 1,314,412円)

■山形村赤十字奉仕団の育成・活動支援
・奉仕団員増員協力
【三役会】令和4年4月7日・10月24日
【役員会】令和4年4月15日～令和5年3月10日(5回)
【研修会】令和4年6月30日(木)
「傾聴ってなに？」 講師 内山二郎氏
令和4年12月6日(火)・令和5年2月26日
「きけんはっけん！」ゲーム研修

【山形村みどりと環境を守る会、山形村社会福祉協議会との協働事業】
・野菜の種まき体験 令和4年4月23日(土)
・とうもろこしの種まき体験と観察令和4年5月21日(土)
・炊き出し訓練 令和4年8月6日(土)

【災害時機材引き渡し】令和5年3月22日(水)
各区へ「石油ストーブ3台・工場扇3台」